



上里町 赤十字奉仕団だより

第9号
令和5年2月28日

上里町赤十字奉仕団
委員長 林 静子

赤十字奉仕団員の信条

1. すべての人びとのしあわせをねがい、陰の力となって人びとに奉仕する。
1. 常にくふうして人びとのために、よりよい奉仕ができるよう努める。
1. 身近な奉仕をひろげ、すべての人びとと手をつないで、世界の平和につくす。

青少年赤十字 新たな加盟校が誕生しました！

昨年、青少年赤十字は創設 100 周年を迎えました。この記念すべき節目に、上里町立神保原小学校が新たに青少年赤十字に加盟しました。

2023年1月16日、日本赤十字社 埼玉県支部奉仕・青少年課の永瀬様、香山様にご同行いただき、上里町立神保原小学校・櫻井達夫校長先生のもとにご挨拶に行っていました。

櫻井校長先生によると、町内の他の小、中学校においても加盟検討が行われており、赤十字の理念のもとで共に活動する輪がより一層広がることが期待されます。上里町赤十字奉仕団も、青少年赤十字の活動を、積極的に支援していきたいと考えております。



(写真左)神保原小学校・櫻井達夫校長 (右)上里町赤十字奉仕団・林静子委員長

青少年赤十字 (Junior Red Cross) とは？

青少年赤十字は、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」という3つの実践目標と、「気づき」「考え」「実行する」という3つの態度目標を取り入れ、日常生活の中での実践活動をとおして「やさしさ」「思いやり」の心を伸ばし育てることを目的に学校教育の場に組織され、先生方を指導者として運営されています。埼玉県内では幼稚園・保育所、小、中、高等学校、特別支援学校等を含む617校が加盟し、幼児児童生徒約20万人が活動しています（令和4年3月末現在）。



団員募集

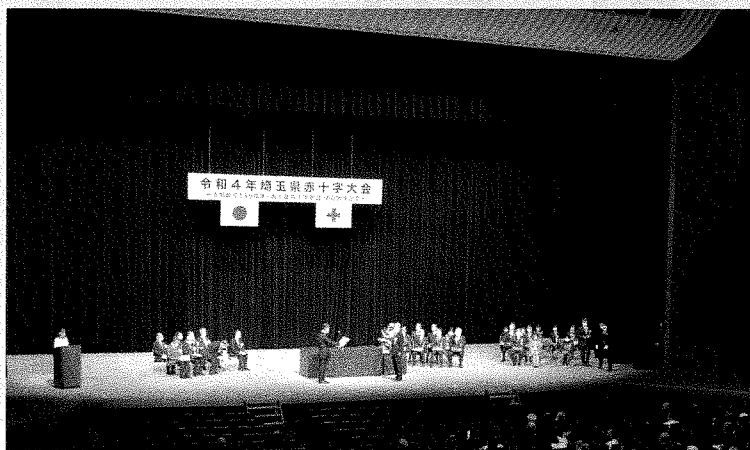
赤十字奉仕団は、日本赤十字事業を支えながら活動をしているボランティア団体です。

現在、一緒に活動して下さる団員を募集しています。
老若男女問いません！
「できる時にできる事を」が私たちのモットーです ♪

連絡先▶上里町社会福祉協議会(日赤事務局) ☎33-4232

令和4年埼玉県赤十字大会

支部創設 135 周年記念
青少年赤十字創設 100 周年記念



2022年11月4日、さいたま市文化センターにて令和4年埼玉県赤十字大会が開催されました。

第1部の式典では、個人・法人・団体を含む1,241人の受章(賞)者を代表して13人に有功章や感謝状が贈呈されました。続く、第2部青少年赤十字創設100周年記念プログラムでは、落語家の林家たい平氏による記念講演「笑顔のもとに笑顔が集まる」の他、春日部市立豊春中学校混声合唱団による「空は世界へ」「青少年赤十字の歌」がのびやかな歌声で披露されました。

受賞おめでとうございます。

地域奉仕団員等金柁感謝状 石関 公子 (七本木分団)

地域奉仕団員等金柁感謝状 大野 満里子 (七本木分団)

(敬称略・順不同・カッコ内は所属分団)



活動報告

小学校の福祉体験教室への協力(車椅子体験)

2022年5月24日
上里東小学校にて実施。

2023年1月25日
七本木小学校にて実施。



7月2日 神保原駅周辺の清掃活動

神保原・長幡・七本木分団、計31名が集まり清掃活動を行いました。この他、賀美分団が丹生神社の清掃活動に参加しています。



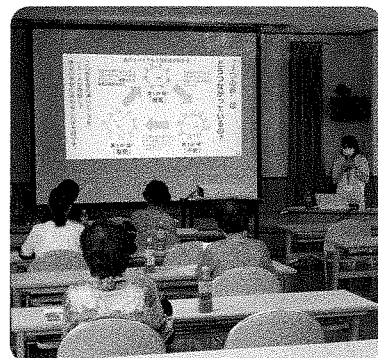
6月19日 街頭募金

町内3店舗で街頭募金を行いました。
総額 76,817 円を日本赤十字社埼玉県支部を介して、ウクライナ人道危機救援金として送金しました。



9月16日 日赤講習会 「新型コロナウイルスの3つの顔」

日本赤十字社埼玉県支部より講師を招き、講習会を開催。「病気」「不安」「差別」の相互作用により感染症が拡がることを学びました。



赤十字の活動資金にご協力をお願いします

日本赤十字社の活動は、皆さまから寄せられる会費や寄付金によって支えられています。

